東濃西部 広域だより

「人・もの・情報」が行き交う魅力あふれる産業文化創造圏

VOL.36

平成26年3月

おいしい東濃発見！

平成 25 年度、ふるさと活性化基金事業として、観光宣伝番組「おいしい東濃発見！」を制作・放送いたしました。

この番組は、多治見市・瑞浪市・土岐市それぞれの観光スポット・グルメ情報をセットにして情報発信することにより、より多くの時間を東濃 3 市で過ごしてもらえるように構成しました。

放送内容

	放送日	紹介施設等	紹介グルメ等
多治見編	6月 1 日	市之倉さかずき美術館	日本酒
	6月22日	窯元紹介	洋菓子
	7月13日	本町おりべストリート	うなぎ
瑞浪編	6月 8 日	きなぁた瑞浪	ボーノポーク
	6月29日	琵琶峠（中山道）	日本酒
	7月20日	美濃歌舞伎	五平餅
土岐編	6月15日	柿野温泉	自然薯料理
	7月 6 日	・土岐市伝統産業会館 ・陶芸村	てりかつ丼
	7月27日	とっくりとっくん （下石裏山地区）	香露うどん

※東濃西部広域組合ホームページ（http://tono-seibu.org）よりすべての放送分を視聴することができます。

まだまだ東濃 3 市には、地元の方しか知らないような穴場スポットやお店が数多くあります。これらをより多くの方に知っていただき、「休日には東濃へ遊びに行こう。」と思えるような街にしていきたいですね。

構成市の状況

H26.1.1 現在

	多治見市	瑞浪市	土岐市	合計
人口（人）	114,968	39,647	60,882	215,497
世帯数（戸）	44,836	14,892	23,654	83,382
面積（㎢）	91.24	175.00	116.16	382.40

岐阜県 多治見市 瑞浪市 土岐市

「東濃西部広域だより」とは、東濃西部の三市（多治見市、瑞浪市、土岐市）の共同事務処理を行う広域行政機構「東濃西部広域行政事務組合」が、その事業内容を圏域の皆さんに知っていただくために発行している広報紙です。年に２回（10月と3月）発行しています。

「東濃西部広域行政事務組合」は、医師確保奨学資金等の貸付、看護専門学校の管理運営、青少年の健全育成及び非行防止、広域にわたる職員研修、広域産業観光の振興、犬の登録及び狂犬病予防、巡回型の消費生活相談、ふるさと市町村圏基金の設置及び管理運営に関する事務などを行っています。

平成26年度

東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業奨学生を募集します！

『医師になりたい！でも思ったより学費がかかる…。』
『医師になったら、東濃で勤務したい！』
『東濃で充実した医療が受けたい！』
そんな声から生まれたのが『東濃地域医師確保奨学資金等貸付制度』です！

あなたも将来、医師として東濃で活躍してみませんか？

広域組合では、深刻な医師不足を解消するために、東濃５市（多治見市、瑞浪市、土岐市、中津川市、恵那市）からの委託を受け、将来、東濃地域の指定医療機関において、医師として地域医療に従事する意志がある方に対して、修学上必要な資金を貸し付ける『東濃地域医師確保奨学資金等貸付制度』を実施し、これまでに36名の医学生等に奨学資金等の貸付を行っています。

平成26年度の募集の概要は、以下のとおりです。

詳しくは当組合ホームページ（http://tono-seibu.org/syougakukin/index.html）をご覧ください。

平成26年度奨学生の募集概要

応募資格	平成26年４月１日の時点で医学部学生、医学部大学院生及び医師で臨床研修、専門研修を受けている者又は受けようとする者
貸付金額	(1) 修学又は研修期間中：月額20万円（年額240万円） (2) 大学入学時：60万円（1回限り）
貸付人数	５名程度
貸付期間	(1) 大学生奨学資金：正規の修業期間（6年間を限度） (2) 大学院生奨学資金：正規の修業期間（4年間を限度） (3) 研修資金：５年間を限度
指定医療機関	東濃厚生病院、土岐市立総合病院、中津川市民病院、国民健康保険坂下病院、市立恵那病院、国民健康保険上矢作病院
選考方法	書類による選考及び面接
応募受付期間	平成26年４月１日（火）～５月20日（火）
問い合せ先	東濃西部広域行政事務組合（電話0572―23―1111　内線489）

奨学生からのメッセージを紹介します

平成24年度奨学生　Ｔさんより

私は県外出身ですが、以前、岐阜に住んでいたこともあり、将来は岐阜で医療がしたいと思ったことから、この奨学金制度に応募しました。現在は奨学金を生活費と学費の一部として使うことで、勉強と部活動を両立しています。奨学金制度によって東濃地域で自分が働くビジョンがはっきりしていることで、より引き締まった気持ちで勉学に励むことが出来ます。そして、この奨学金制度と東濃地域の方によって今の充実した生活が送れていることにとても感謝しています。東濃で医療に従事したいという気持ちがあれば県内、県外出身は関係ありません。私達と一緒に東濃地域の医療を盛り上げていきましょう。

平成23年度奨学生　Ｙさんより

私は受験生の時は、地元の大学へ進学を考えていましたが、親にこの奨学金制度があることを教わってからは、受験校の選択肢が広がりました。奨学生になって良かったことは、将来の見通しがつくことです。将来、東濃地方に戻って今まで支えてくださった地域の方々を診察する日のことを思うと、医学を学んでいく上で、他の医学生よりも責任感や意欲を持つことができていると感じます。このような充実した生活を送ることができるのは、東濃地方の皆さんのおかげです。感謝の気持ちを忘れずに真剣に学業に取り組み、地元で待っていてくださる方々を一人でも多く救えるよう努力し続けたいと思っています。

東濃西部少年センターからのお知らせ

輝け若者

東濃西部少年センター
多治見市豊岡町１丁目 55 番地 まなびパーク４階
☎（0572）23 － 3455

相談電話
あんしんコール ☎ 0120－873－246
☎ (0572)23 － 3840

一人で悩んでいませんか？東濃西部少年センターは若者を応援します。

啓発活動で輝く若者

11 月に国民運動として「全国子ども・若者育成支援強調月間」が展開されました。

これを受け、少年センターでは、11 月９日（土）に多治見駅２階の南北通路で啓発活動を行いました。多治見西高校の生徒さんの進行でセレモニーを行い、その後、多治見北高校、多治見高校、多治見工業高校の生徒さんがセンターの指導員と一緒に、声かけとティッシュ配布などを行ないました。また、陶都中学校吹奏楽部の生徒さん 41 名の演奏がセレモニーを盛り上げてくれました。

多治見駅での啓発

土岐市では、11 月 18 日（月）に土岐市駅前広場で、土岐商業高校の MS リーダーズの生徒さんが参加し、保護司の皆さんと一緒になって啓発活動を行ないました。

瑞浪市では、11 月 22 日（金）に瑞浪駅前とピアゴ、バローで、声かけとティッシュ配布などを行ないました。ピアゴでは、麗澤瑞浪高校の生徒さんが、センターの指導員と一緒に活動しました。

瑞浪ピアゴでの啓発

土岐市駅での啓発

啓発活動は、従来、「大人から若者へ」という縦の関係で行われていましたが、若者の自覚と自立を促すために、少年センターでは、「若者から若者へ」という横の関係を重視しています。

本活動のような若者を社会の前面に出す活動は、社会の一員としての自覚を高めるために大切なものです。平成 26 年度もこのような活動を継続していきたいと考えています。

声かけ活動による行為別の指導状況（指導日誌より）

（単位：人）

行為別	年度別	飲酒	喫煙	※1 不健全娯楽	※2 危険な遊び	その他	※3 自転車関連	※4 迷惑行為	合計
男子	平成 24 年４月～ 12 月	0	10	0	14	45	22	23	69
	平成 25 年４月～ 12 月	0	13	2	14	59	33	26	88
女子	平成 24 年４月～ 12 月	0	7	0	7	14	3	11	28
	平成 25 年４月～ 12 月	0	3	3	0	28	9	19	34

※１　保護者がいないゲームコーナーでの遊び
※２　道路上でのサッカー・ドッジボール・スケボーなどの遊び、公園・河川敷等での危険な花火等
※３　二人乗り、並進、無灯火、高校生の携帯電話片手走行、小学生のヘルメット無し、危険走行等
※４　駅前・駅売店・駅トイレ・コンビニ等にて、たむろ・居座り・飲食・化粧等をする迷惑行為

※昨年より指導人数は増えていますが、特に大きな問題となった事例はありませんでした。

平成26年
第1回広域組合議会定例会

1月31日（金）に平成26年第1回広域組合議会定例会が開催され、平成25年度補正予算6件、平成26年度当初予算6件を原案通り可決し、同日閉会しました。

平成25年度補正予算内容

会　計　名	補正前の額	補　正　額	補正後の額
一般会計（第1号）	4,083万2千円	3万4千円	4,086万6千円
東濃西部ふるさと活性化基金特別会計（第2号）	2,175万1千円	60万7千円	2,235万8千円
東濃看護専門学校事業特別会計（第1号）	1億3,641万2千円	△113万円0千円	1億3,528万2千円
東濃西部少年センター事業特別会計（第1号）	1,545万2千円	△26万円6千円	1,518万6千円
東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計（第1号）	1億5,170万4千円	△2,100万円0千円	1億3,070万4千円
東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計（第1号）	1,176万0千円	504万0千円	1,680万0千円
合　計	3億7,791万1千円	△1,671万5千円	3億6,119万6千円

平成26年度当初予算内容

会　計　名	26年度当初予算額	25年度当初予算額	比　較	前年比
一般会計	4,394万7千円	4,083万2千円	311万5千円	7.6%
東濃西部ふるさと活性化基金特別会計	3,010万8千円	2,155万5千円	855万3千円	39.7%
東濃看護専門学校事業特別会計	1億0,633万9千円	1億3,641万2千円	△3,007万3千円	△22.0%
東濃西部少年センター事業特別会計	1,395万9千円	1,545万2千円	△149万3千円	△9.7%
東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計	1億2,895万6千円	1億5,170万4千円	△2,274万8千円	△15.0%
東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計	2,817万2千円	1,176万0千円	1,641万2千円	139.6%
総　額	3億5,148万1千円	3億7,771万5千円	△2,623万4千円	△6.9%

予算の概要

平成26年度の予算総額は3億5,148万1千円、前年度比6.9%の減額となりました。

このうち、一般会計は4,394万7千円で、前年度と比較して311万5千円の増額となりました。

特別会計のうち、東濃西部ふるさと活性化基金特別会計では、国際陶磁器フェスティバル他新規1事業に補助金を交付する予定であり、前年度と比較し、39.7%の増額となりました。東濃西部看護師修学資金貸付事業特別会計では、平成25年度は1年生を対象とした修学資金について、全学年へ貸付を予定しており、139.6%の増額となりました。

東濃西部広域行政事務組合の事業は、構成市（多治見市・瑞浪市・土岐市）からの負担金で、経費の大部分を賄っていることから、今後もより一層の合理化と経費の削減に取り組んでまいります。

東濃看護専門学校紹介

本校は、多治見市・瑞浪市・土岐市の3市が東濃西部地域の医療に貢献できる質の高い看護師の育成を目的として、平成6年に開設されました。准看護師の経験を生かし、さらに学びを深めるために、授業の中にシミュレーション教育を取り入れたり、加速する高齢社会に向けて、病院だけでなく、福祉施設や訪問看護ステーションで実習を行なっています。卒業生は圏域内（多治見市・瑞浪市・土岐市）の一般病院・精神科病院・老人保健施設・訪問看護ステーションなどで活躍しています。

授業風景

講義は、8人の専任教員はじめ大学や医療・福祉関係の優秀な講師から受けることができます。写真は、成人看護学の授業風景で、ロールプレイングをしているところです。

楽しい学校行事

勉強以外にも学校行事や学生会活動を通して学年を超えて人間的なふれあいを深めています。春にはソフトバレーボール大会、秋には「生きる」をテーマに映画の自主上映会をしました。

充実した実習室

看護実習室ではさまざまな演習をします。注射や沐浴などの看護師に必要な技術を一生懸命、磨いています。

ひとりで悩まないで

消費生活相談窓口

平成24年10月より巡回相談をしています

秘密厳守!! 専門の相談員が対応します!!

窓口のお仕事

- 事業者と消費者の契約トラブルや借金問題、製品事故についての相談を受け付けています。
- 「消費者トラブルの実例や対処方法の出前講座」や「出張相談窓口」といった啓発活動を行っています。

E-mail での相談を始めました

メール相談の約束

- 下記情報をメール内にご記入ください。
①お名前　②ご住所　③お電話番号　④年齢
⑤職業（給与生活者、自営業・自由業、学生、家事専従者、無職）
- 契約書など相談の詳細がわかるものがありましたら添付してください。

kouiki@tono-seibu.org
にメールしてください。

メール相談の注意点

- メール送受信の通信料は相談者負担となります。
- 24時間受け付けていますが、相談員の出勤状況や相談状況により返信に時間がかかることがあります。
- メール受信拒否設定をしている場合は「@tono-seibu.org」からのメールを受信できるように設定してください。
- 相談内容を詳しくお伺いするために、お電話させていただく場合があります。
- 相談の内容によっては一般的な回答での対応となる場合があります。

各市窓口のごあんない　時　間／10:00～16:00　相談料／無料　相　談／原則予約制　予　約／住民登録地の窓口　※住居地以外の窓口を利用することもできます。

月・金曜日　多治見市役所／22 - 1111（内線 1155）
木曜日　土岐市役所／54 - 1111（内線 186）
火曜日　瑞浪市役所／68 - 9748（直通）　68 - 2111（内線 341）

狂犬病予防注射は飼い主の義務です

狂犬病はまだ数多くの国で発生しています !!

皆さんが愛犬に狂犬病予防注射を打つことで、海外からもし狂犬病が侵入しても流行を防ぐことができます。

生後 91 日以上の犬を飼っている方は、**飼い犬の登録（生涯 1 回）と狂犬病予防注射（毎年 1 回）**を確実に行いましょう。（法律で義務付けられています）

犬の登録

3 市環境課、動物病院（※ 1）、集合注射会場で登録出来ます。登録すると鑑札（かんさつ）が交付されます。（登録手数料 3,000 円）

犬の狂犬病予防注射

3 市環境課、動物病院（※ 1）、集合注射会場で受けられます。注射を受けると注射済票（ちゅうしゃずみひょう）（※ 2）が交付されます。（交付手数料 550 円）

（※ 1）鑑札・注射済票を発行できない動物病院もありますので発行できる動物病院については東濃西部広域行政事務組合のホームページにてご確認ください。
（※ 2）色は毎年変わります。

狂犬病について

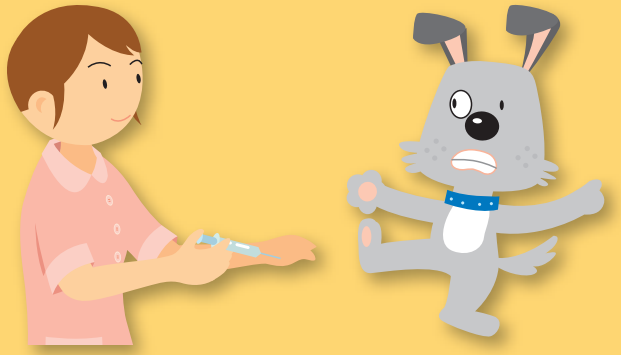
- 犬だけでなく、人も含めすべての哺乳類に感染します。（病原体：狂犬病ウイルス）
- 感染してから発病するまでの潜伏期間は、犬では平均 3 週間、人では平均 30 日間です。
- 発病すると 100%死亡する恐ろしい病気です。
- 予防するには、人も犬もワクチン接種を行う以外にありません。
- 世界では毎年 5 万人以上の方が狂犬病で亡くなっています。

狂犬病予防注射は、狂犬病が発生した場合、犬への感染の拡大を防ぎ、さらには犬から人への感染も防ぎます。愛犬と飼い主を守るためだけでなく、多くの人の安全のために必要です。

狂犬病予防注射のお知らせ

平成 26 年度の狂犬病予防注射の集合注射を下記の日程で実施します。開催場所及び時間は、各市広報紙または広域組合ホームページでお知らせします。なお集合注射で接種できない方は、動物病院で接種してください。

	期　　日	広報掲載
瑞　浪　市	4 月 7 日～4 月 11 日	3/15 号
土　岐　市	4 月 14 日～4 月 18 日	3/15 号
多治見市	5 月 8 日～5 月 16 日	4/ 1 号



お　願　い

犬の登録をされている飼い主の方には、3 月下旬から 4 月上旬にかけて狂犬病予防注射のお知らせハガキを郵送します。

狂犬病予防注射を集合注射や動物病院で接種する際、または市役所で注射済票の交付申請をする際は、必ずお知らせハガキをお持ちください。

問い合わせ先

東濃西部広域行政事務組合…☎ **23 － 1111**（内線 491）
多治見市役所　環境課……☎ **22 － 1111**（内線 1334）
瑞浪市役所　環境課……☎ **68 － 9806**（直通）
土岐市役所　環境課……☎ **54 － 1111**（内線 252）

広域だより VOL.36 平成26年3月
発行
東濃西部広域行政事務組合
〒507-8708 多治見市上野町 5 丁目 68-1
東濃西部総合庁舎内（☎ 23-1111・内線 491）
ホームページ http://tono-seibu.org/
E メール kouiki@tono-seibu.org
古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。